

## 学位プログラム以外の教育プログラム

教職課程担当教員養成プログラム					
プログラムの概要	本プログラムは、研究者養成中心の「Ph. D型」の博士課程教育に加え、教職課程担当教員としての資質能力を向上させる教育課程を導入・実施することで、資質の高い学校教員の養成を担うという社会的期待に応えることを目的としている。履修者は、教職教育に関するカリキュラム分析や授業シラバスの作成、三度の授業実習とその省察、そして教職教育ポートフォリオの作成を行うという一連の学習によって、大学の教員養成担当者としての能力を向上させる。				
対象学生	博士課程後期1年～3年				
科目区分	授 業 科 目	配当年次	開設 単位数	履修区分	要取得 単位数
プログラム専門科目	大学教員養成演習	1	2	必修	8
プログラム専門科目	大学授業構成論講究	1	2	必修	
プログラム専門科目	教職授業プラクティカムI	2・3	1	必修	
プログラム専門科目	教職授業プラクティカムII	2・3	1	必修	
プログラム専門科目	教職授業プラクティカムIII	2・3	1	必修	
プログラム専門科目	教職教育ポートフォリオ	2・3	1	必修	
計			8		8

履修方法等： 6科目、8単位を修得すること。なお、研究科共通科目のプロジェクト研究およびTF資格取得用に開講されている博士課程前期の「大学教員養成講座基礎」を履修することが望ましい。